



地 方 創 生

フォーラム in 新潟

日時

2019年 **11/13** 水
12:30開場 13:30開演

会場

朱鷺メッセ 国際会議室 (マリンホール)
新潟県新潟市中央区万代島6番1号

入場無料 (定員 300 名)

若者にとっての新潟らしく
魅力ある多様な働く場づくりに向けて

新潟県の人口は、1997(平成9)年の249.2万人をピークに減少を続けており、今後も減少が続くと推計されています。人口減少問題に特效薬はありませんが、人口減少に歯止めをかけるためには、所得水準の向上や労働条件・環境の改善も必要になってきます。

本フォーラムでは、各分野で様々な取組をしているパネリストによるディスカッションを通じ、若者に選ばれる新潟らしい「魅力的な働く場」と「多様な働き方が可能となる働く場」について考えます。



基調講演
「人口減少の
現状と課題
について」
増田 寛也氏
(東京大学公共政策大学院 客員教授)

パネルディスカッション
「若者にとっての新潟らしく魅力ある
多様な働く場づくりに向けて」
パネリスト 坂田 匠氏 (株式会社サカタ製作所 代表取締役社長)
白石 聡氏 (株式会社テラスカイ 製品開発本部)
立川 幸一氏 (有限会社エーエフカガヤキ 代表取締役)
増田 寛也氏 (東京大学公共政策大学院 客員教授)
コーディネーター 菊野 麻子氏 (フリーアナウンサー)

■主催 新潟県、一般財団法人地域活性化センター
■後援 総務省、新潟県市長会、新潟県町村会、公益財団法人新潟県市町村振興協会、新潟県商工会議所連合会、新潟県商工会連合会、地域づくり団体全国協議会、日本商工会議所、全国商工会連合会、朝日新聞社、読売新聞社、毎日新聞社、日本経済新聞社、産経新聞社、新潟日报社、BSN 新潟放送、NST、TeNY テレビ新潟、UX 新潟テレビ21、NHK 新潟放送局、エフエムラジオ新潟

プログラム

13:30～	開会 挨拶 (新潟県・地域活性化センター)
13:45～	基調講演 「人口減少の現状と課題について」 増田 寛也 氏
15:10～	パネルディスカッション 「若者にとっての新潟らしく魅力ある多様な働く場づくりに向けて」 パネリスト 坂田 匠 氏、白石 聡 氏 立川 幸一 氏、増田 寛也 氏 コーディネーター 菊野 麻子 氏
17:00	閉会

応募要項

参加申し込み方法

下記の参加申込書をFAXで送信していただくか、当センターホームページ内「地方創生フォーラムin新潟」の申込フォーム又はメールに必要事項(団体)・会社名、郵便番号、住所、氏名、電話番号)をご記入の上、お申込みください。

※先着順。定員になり次第、締め切らせていただきます。

※**申し込み締め切り：11月1日(金)**

※手話通訳又は要約筆記が必要な方は11月1日(金)までにお申し出ください。



お問い合わせ・お申し込み先

一般財団法人地域活性化センター
情報・広報グループ地域づくり情報課

〒103-0027

東京都中央区日本橋 2-3-4 日本橋プラザビル 13 階

TEL 03-5202-6138 FAX 03-5202-0755

E-mail jcrd-forum@jcrd.jp

URL http://www.jcrd.jp/

会場アクセス

JR新潟駅 万代口バスターミナル3番線乗り場
(新潟交通佐渡汽船行 朱鷺メッセ下車)

出演者プロフィール



増田 寛也 氏

(東京大学公共政策大学院 客員教授)

1951年東京都生まれ。東京大学法学部卒業後、建設省入省。1994年に退官後、1995年から岩手県知事を3期、2007年から2008年まで総務大臣を歴任。現在、東京大学公共政策大学院客員教授、野村総合研究所顧問。地方創生の旗手として活動し、2011年に発足した民間研究機関「日本創生会議」では座長を務める。2015年、著書「地方消滅 東京一極集中が招く人口急減(中公新書)」で第8回新書大賞を受賞。



坂田 匠 氏 (株式会社サカタ製作所 代表取締役社長)

大学を卒業後、ロボットシステムを開発する企業の開発部門で働いていたが、1985年にサカタ製作所に入社。営業部門の陣頭に立ち、スタッフをリードする。1995年代表取締役社長に就任し、大阪営業所・東京営業所を開設して営業力を強化。販売や情報収集、商社への販売提案をより活発に展開した。金属製折板屋根用金物を中心とした製品群を充実させ、国内のマーケットリーダーとして現在も過半のシェアを維持し続けている。



白石 聡 氏 (株式会社テラスカイ 製品開発本部)

1978年千葉県生まれ。大学卒業後、数社でのシステムエンジニア勤務を経て、2014年に株式会社テラスカイに入社。働き方や環境を変えたいという思いから、総務省の「ふるさとテレワーク推進事業」に採択された上越サテライトオフィス開設を機に上越市に移住。時間や場所にとらわれない柔軟な働き方の実現を目指している。



立川 幸一 氏 (有限会社エーエフカガヤキ 代表取締役)

1953年新潟県生まれ。専業農家を経て、1992年に有志4名と(有)エーエフカガヤキを設立。地元農産物を扱う直売所開設やとうもろこしの早朝販売、インターネット販売を行い、カガヤキ農園として認知されている。現在、農の学校も主催し、社員16名とともに楽しい農業、食の安全、地域の活性に貢献している。関連会社として、インターネット広告専門会社(株)ユニークワンがある。



菊野 麻子 氏 (フリーアナウンサー)

大学を卒業後、(株)NST新潟総合テレビに入社。フリーに転身後もニュースキャスターなど数々の経歴を積み、現在、新潟薬科大学薬学部非常勤講師、新潟経営大学観光経営学部客員教授のほか、司会や企業研修の講師などを務める。

地方創生フォーラムin新潟 参加申込書

FAX 03-5202-0755

団体・会社名		メールアドレス	
連絡先住所	〒	TEL・FAX	TEL ----- FAX
参加者氏名(ヨミガナ)		所属部署・役職	

※お申込みいただいた方の個人情報は、本フォーラムに関する以外の目的には使用いたしません。 ※記載欄が足りない場合は、適宜この用紙をコピーしてお申し込みください。